

文化と暮らす ちちぶ

秩父宮記念市民会館情報誌
Culture Collaboration Box

CCB

ホールレター

季節の植物「イチョウ」花言葉:長寿



The Prince Chichibu Memorial Civic Hall

秩父宮記念市民会館

鳴り響く 魂の鼓動



鬼太鼓座
秩父公演

2024. 2月12日 [月・振休]

大ホールフォレスト・開演14:00(開場13:15)

2月12日(月)振休
開催

おん
で
こ
ご

鬼太鼓座

秩父公演



鬼太鼓座
とは?

1969年、故・田耕(でん たがやす)氏の構想のもとに集まった若者達により佐渡で結成されました。これまでニューヨークの殿堂カーネギーホールを皮切りに、アメリカや中国、ヨーロッパツアーなど、世界各国で演奏活動を行ってきました。国内においては、「越後妻有大地の芸術祭」や世界遺産 仁和寺などでも演奏を行うほか、長野パラリンピック開会式、ラグビーワールドカップやポップスコンサートなどの演奏など幅広い活動で、その熱い鼓動を届け続けています。富士山麓・和紙の里東秩父村・会津村と、3カ所の拠点を持ち、合宿生活を行いながら、日々の鍛錬を重ね、2006年からは、竹を利用した創作楽器の制作など、音楽体験を通じて世界中の子供達をつなぐ活動にも力を注いでいます。



太鼓について

大桶胴太鼓(写真後方)

今回の公演では、みなさんがイメージする大太鼓や中太鼓の他に「大桶胴太鼓(おおおけどうだいこ)」が登場します！大太鼓や中太鼓などの太鼓は胴が筒状になっていて、1本の木をくり抜いて作っていますが、桶胴太鼓は、胴が桶状になっていて、それらを紐で締めています。2つの太鼓の響きはどのように違うのか、ぜひ聴き比べてみてください！

創立以来、50年の時を超え、

世界各国で多くの観客を魅了し続ける太鼓集団

「鬼太鼓座(おんでござ)」が市民会館へ初上陸！

鳴り響く熱い鼓動と一糸乱れぬリズムを

どうぞお楽しみください。

公演情報

日時 2024年2月12日(月・振休)
開演 14:00(開場 13:15)

会場 大ホールフォレスト

料金 全席自由

一般 3,000円 高校生以下 1,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット発売日 11月29日(水)10:00~

チケット取り扱い 市民会館電話予約

窓口販売 ※残券がある場合のみ11/30より取り扱い

チケットぴあ(PCODE254-295)

※チケット販売の詳細は裏面をご覧ください。

2/10(土)関連ワークショップ開催決定！

鬼太鼓座のメンバーによる太鼓体験ワークショップが決定しました！詳細は、次号1月発行のホールレターまたは市民会館ホームページをご覧ください！

1月28日(日)
開催

音楽の絵本 おんがくのえほん 笑門来福 しょうもんらいふく

0歳から楽しめる、
動物たちがお届けする
「音楽の絵本」のコンサート!
動物たちと一緒に初笑い!!
新年の幕開けをお祝いしましょう!

笑う門には福来たる!金管五重奏のズーラシアンブラスと弦楽四重奏の弦(つる)うさぎが目にも鮮やかな着物で演奏会。招き猫ならぬクラリキヤットも参加します!辰年にちなんだ曲から大喜利まで!いつものクラシックコンサートとは一味違う、お正月限定プログラムでお届けします。



ドールもくるよ!

出演
ズーラシアンブラス(金管五重奏)
弦うさぎ(弦楽四重奏)
クラリキヤット(クラリネット)
ドール(パーカッション)

演奏予定曲
「ドラゴンクエスト」よりロトのテーマ 春の海
アンネン・ポルカ
燃えよドラゴン
ブラス DE 大喜利 2024
ズーラシアンブラス音頭 ほか

ズーラシアンブラス & 弦うさぎ & クラリキヤット

公演情報

日時 2024年1月28日(日)
開演14:00(開場13:15)
会場 大ホールフォレスト
料金 全席指定
大人:2,500円 / 中学生以下:1,500円
※3歳以下のお子様は膝上限り無料。ただし、お席が必要な場合は有料。

チケット取り扱い
Web先行予約 ▶ 11月18日(土)10:00~ チケットぴあ(Pコード254-293)
市民会館電話予約 ▶ 11月23日(木・祝)10:00~
窓口販売 ▶ 11月24日(金)9:00~ ※残券がある場合のみ取り扱い。
※チケットぴあ・電話予約での座席選択はできません。 ※チケット販売の詳細は裏面をご覧ください。

1月15日(日)
3月18日(日)
開催

けやきらくぶ vol.7・8

今後ますます活躍が期待される落語家の方々をいち早くお呼びして、ご覧いただけるけやきらくご。2024年は二人会からスタート!

チケット発売中!

やなぎや こはぜ
柳家 小はぜ
神奈川県川崎市出身
2011年 柳家はん治に入門
前座名「小はぜ」
2016年 ニツ目昇進



ここんてい いまいち
古今亭 今いち
東京都大田区出身
2012年 古今亭今輔に入門
前座名「今いち」
2016年 ニツ目昇進



さんゆうてい ゆうこ
三遊亭 遊承
東京都東久留米市出身
2012年 三遊亭遊三に入門
前座名「遊承」
2016年 ニツ目昇進



vol.7 1月15日(日)

ここんてい ひなぎく
古今亭 雛菊

長野県諏訪市出身
2017年 古今亭菊之丞に入門
前座名「まめ菊」
2022年 ニツ目昇進
「雛菊」と改名

公演情報

vol.8 3月18日(日)

日時 vol.7 1月15日(日)
vol.8 3月18日(日)
各回 開演18:30(開場18:00)
会場 けやきフォーラム
料金 全席自由 各回1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
チケット取り扱い 市民会館電話予約 窓口販売
※チケット販売の詳細は裏面をご覧ください。

12月24日(日)
開催

市民会館 オープン!DAY♪

今年も市民会館では、館内を巡る回遊型のイベントを開催! 美術とダンスのワークショップからコンサートまで、舞台や美術の楽しさを1日かけてじっくり体験できます。

クリスマスイヴの12月24日は市民会館に集合!



A スサイタカコ プラバン作品つくりワークショップ

プラ板に描かれた輪郭から、なにに見えるかな〜と想像しながら、みなさんに絵を描き足してもらいます。プラ板を焼くと、グニャグニャ〜と大変身!ちいちゃくなって厚みが出て、世界にひとつの作品が出来上がります。完成したみなさんの作品は、コンサートの会場に吊るして展示!キラキラフワフワな空間を作り出し、オープン!DAY♪のクライマックスとなるコンサートを彩ります。

B ホナガヨウコ ダンスワークショップ

市民会館の大きなステージ上で親子や参加者同士、皆で身体を思いっきり動かそう!のびのび、ゴロゴロ、全身を使ったふれあい遊びを楽しみます。皆の身体をアスレチックのように見立てて、登ったりぐったり!?最後は輪になって一緒に踊ろう!

写真:金田幸三



C 海音サクソス四重奏団 コンサート

わかめ(サクソフォン)とめかぶ(鍵盤楽器)による音楽ユニット『海藻姉妹』から今回はスペシャル編成として、わかめ率いるサクソカルテット『海音(うみおと)サクソス四重奏団』が秩父初登場!サクソフォン4本で奏でる音楽の世界。クラシック音楽から、音で楽しむ遊園地や沢山の魚達が音楽に乗って踊っている水族館、そして時間の旅まで!? 1時間で様々な世界を体験できるコンサートです!



スケジュール	
10:00	A スサイタカコ プラバン作品つくり ワークショップ
12:00	昼休憩
13:30	B ホナガヨウコ ダンスワークショップ
14:30	休憩
15:00	C 海音サクソス四重奏団 コンサート
16:00	

日時 12月24日(日)10:00~16:00

会場 大ホールフォレスト舞台上・けやきフォーラム・会議室

対象 ワークショップ **A****B**: 4歳~小学生 ※親子での参加も可能です。
コンサート **C**: どなたでも ※3歳以下入場無料(要申込)

料金 **3プログラムセット券** 一般:1,000円/親子ペア:2,000円
※ワークショップ(**A**・**B**)+コンサート(**C**)参加可能

コンサートのみ 500円
※どなたでもご覧いただけます。3歳以下入場無料(要申込)

お申込み方法

①希望券種、②参加者氏名、③氏名ふりがな、④年齢、⑤性別、⑥学校名(ワークショップ参加者のみ)、⑦郵便番号、⑧住所、⑨電話番号、⑩メールアドレス、⑪イベントを知ったきっかけ、をご記入の上、メールにてお申し込みください。

メール: ccbhall@city.chichibu.lg.jp

※10月より受付を開始しているため、お申込み時点で定員に達している場合がございます。予めご了承ください。

※市民会館からのメールの返信をもって受付完了とさせていただきます。

3日以内に返信が届かない場合はお手数ですが、市民会館までお電話にてお問い合わせください。



狂言『首引』



狂言『棒縛』

小舞『暁』



小舞『七つ子』

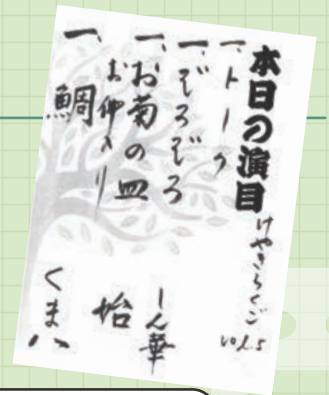


テレビや映画、現代劇でも活躍する狂言師 野村萬齋さんをお招きし、狂言公演を開催しました。市民会館では初めての狂言公演で、萬齋さんの登場に溢れんばかりの拍手が沸き起こりました。解説コーナーでは、萬齋さんから「狂言はおお客様の想像があつてこそ」と狂言を楽しむコツなど実演を交えながらお話いただき、お客様も一緒に首引の掛け声を体験するなど、狂言の魅力を感じました。その後、『棒縛』の小舞を独立した演目として披露いただき、様式的な表現について触れました。

最初の演目『棒縛』では、ご子息の野村裕基さんが棒で縛られてしまう太郎冠者を熱演され、次郎冠者と力を合わせてどうにかお酒を飲もうとする姿に大きな笑いが沸き起こりました。萬齋さんが子煩悩な親鬼を演じられた『首引』では、豪傑な武将に果敢に挑んでいく姫鬼のしぐさや負けて悔しがる泣き声がなんとも可愛らしく、親鬼と加勢する眷属とともに、解説コーナーで習った掛け声をかけながら、お客様も一緒に応援しました！

初めて狂言を観る方々も多く、終演後には、「他の演目も観てみたい」と狂言の魅力に存分に触れることができた素晴らしい公演となりました。

2023年度初回となる「けやきらくご vol.5」は、坂戸市出身で来年真打昇進が決まっている山遊亭くま八さん、鶴ヶ島市出身の古今亭始さんと、昨年体調不良により出演が叶わなかった桂しん華さんの三人会を開催しました。冒頭の自己紹介トークでは、しん華さんの三峯神社を訪れた際のエピソードや、秩父出身の林家たい平師匠・川柳川柳(かわやなぎせんりゅう)師匠のお話など和気あいあいとした雰囲気での始まり、その後の落語では、一人一席ずつ、三者三様の個性が発揮された演目が披露されました。



桂 しん華



古今亭 始



山遊亭 くま八



トップバッターを飾ったしん華さんは、茶屋を営む老夫婦が、近所の稲荷へお詣りした直後、夕立の影響で店のわらじが飛ぶように売れ出して生活が一変する『ぞろぞろ』を披露。ミュージカルやオペラの影響も受けているしん華さんは、途中美声も交えながら、老夫婦を見事に演じ分け、客席を沸かしました。

二番手の始さんは、皿を9枚目まで数えているのを聞くと呪われると言われている幽霊のお菊が、容姿端麗のため見物人が押し寄せて人気者になる『お菊の皿』という、この季節にぴったりの演目でした。顔の表情や身体全体を使って、幽霊の動きを表現し、臨場感溢れる描写に客席は引き込まれていきました。

トリのくま八さんは、料亭の生け簀を舞台に、新入りとベテラン二匹の鯛のやり取りで構成される『鯛』で締め括りました。魚の形を表現しながら演じるくま八さんは、テンポよく『鯛・養殖・天然』などの言葉を使った駄洒落や滑稽話を繰り出し、客席が笑いの渦に！観客の皆さんも水の中にいるかのような視点で最後まで楽しみました。

夏休みだよ！ホールde わくどき！ 舞台体験 2023

レポート

今年で3年目を迎える小学4年生～6年生を対象とした連続ワークショップ「夏休みだよ！ホールde わくどき！舞台体験 2023」。ダンス・演劇・舞台集中の3クラスをレポートします。

8/2(水)・8/3(木)ダンスクラス



ダンスクラスはダンサーの桑原史香さん・荒悠平さん、ソングライター・ギタリストの君島大空さんのお三方を講師にお迎えし「自分らしさ」をテーマにダンスの創作に挑戦！「だるまさんが転んだ」を少しアレンジして、新しい動きを作ってみたり、お互いの衣装を選んで、イメージを変えてみたりしながら、踊ることや舞台上で表現することを少しずつ体験していきます。最後は、君島さんの即興演奏とともに、子どもたちそれぞれの「らしさ」を表現した今回だけのオリジナルダンスが完成しました！

8/5(土)・8/6(日)演劇クラス



演劇クラスは演劇ユニット・東葛スポーツ主宰の金山寿甲さん、俳優の山崎ルキノさんのお二人を講師にお迎えしました。「あっちむいてほい」やジェスチャーゲームなどで楽しみながら身体をほぐしつつ、東葛スポーツの特徴でもあるラップ作りや子どもたちの日常を切り取った即興劇など幅広く体験しました。秩父の特徴やペットの姿や学校などが入ったオリジナルの歌詞を、ラップのリズムに合わせてマイクで歌いあげる姿や、学校での出来事をベースとした即興劇で、会話が途切れることなく演じられた場面がとても印象的でした。

8/11(金・祝)～8/13(日)舞台集中クラス



昨年度から新設した3日間の舞台集中クラスは、俳優の山崎皓司さんを講師にお迎えしました。初日は、山崎さんのこれまでの活動のお話をお伺いしつつ、鬼ごっこや舞台上のモノになりきるなどで身体をほぐし、創作する作品について話し合いました。そして話し合いの結果「浦島太郎」を上演することに決定！2日目からは、小道具や舞台セット・衣装・チラシの制作など限られた時間でどんどん進めていきます。(小道具は、農業にも取り組んでいる山崎さんが持参した竹や藁を使って作り込みました！)最終日の3日目は、音響・照明スタッフも立ち合いのもと、台詞を覚えて、動きの確認をして、いざ発表！あつという間の3日間でしたが、密度の濃い舞台体験となりました。

柿喰う客 こどもと観る演劇プロジェクト

『ながぐつをはいたねこ』

原作：シャルル・ペロー
構成・演出：中屋敷法仁

期待の公演
決定!!



日時 2024年2月23日(金・祝)

会場 大ホールフォレスト

2022年に借しくも公演中止となった柿喰う客の秩父公演、待望の復活!

※次号のホールレーナーにて公演詳細を掲載予定です。

ご案内

今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、事業内容に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

チケット取り扱い詳細

秩父宮記念市民会館

電話予約

チケット専用電話 ☎0494-23-2294(9:00～18:00 火曜日休館)

※発売初日は、10:00より受付開始となります。

※予約後、翌日から2週間以内に市民会館ホール事務室にてチケットをお引き取りください。

※座席選択はできません。

窓口販売

市民会館ホール事務室(9:00～18:00 火曜日休館)

※発売初日の翌日以降、残券がある場合のみ取り扱いがございます。

チケットぴあ

<https://t.pia.jp/>

※座席選択はできません。

※チケットぴあの取り扱いはホール公演のみです。



アクセス



※車の駐車台数には限りがあります。公共交通機関のご利用や、徒歩・自転車等での来場にご協力ください。

【電車でお越しの場合】

西武鉄道「西武秩父駅」から徒歩5分

秩父鉄道「御花畑駅」から徒歩3分・「秩父駅」から徒歩15分

【車でお越しの場合】

関越自動車道「花園I.C.」から国道140号を利用、秩父市内へ(花園I.C.から約35km)

お問い合わせ

 秩父宮記念市民会館
The Prince Chichibu Memorial Civic Hall

〒368-8686 秩父市熊木町8-15

TEL:0494-24-6000

(9:00～18:00 火曜日休館)

FAX:0494-23-2298 <https://ccbhall.saitama.jp>



編集後記

こんにちは！スタッフのHです。だんだんと寒くなってきましたね。皆さんは冬の時期に何かしたいことや趣味などがございますか？私はこの時期になると一昨年からは始めたスノーボードに行きたいな～と思い始めます。仕事終わりに夜から雪の上を滑るととても気持ちよく、ストレスも発散され、気分も上々になります！

さて、今年も残るところあと2か月を切りましたが、市民会館では12月24日に『市民会館オープン！DAY♪』を開催します！昨年とても好評だったオープン！DAY♪は親子で楽しめる企画となっております。ぜひ皆様もこの機会に市民会館へ足をお運びください。



中高生休日アート部屋2023 参加者受付中！

11/19(日)・25(土)・26(日)舞台集中クラス

12/10(日)映像クラス

12/17(日)ダンスクラス 各日 13:00～16:00

毎年恒例、中高生限定スペシャルプログラムの後半が11月中旬からスタート！新進気鋭のアーティストを講師に迎える連続ワークショップ。初心者の方も大歓迎！申込方法等の詳細は市民会館HPをご覧ください。